

## 参加者募集

No. 11-09 シンポジウム(Professional Course) 【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2009/scdl.php> E-mail: [sympo@jsae.or.jp](mailto:sympo@jsae.or.jp)

問合せ先：技術交流グループ 石神・山内 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204

## 進化を続けるガソリンエンジン II

日 時：2009年12月15日(火) 10:00~17:00  
会 場：工学院大学 3F URBAN TECH HALL  
(新宿区西新宿 1-24-2)  
主 催：(社)自動車技術会  
企 画：ガソリン機関部門委員会  
協 賛：(社)石油学会・(社)日本エネルギー学会・(社)日本機械学会・(社)日本マリンエンジニアリング学会・日本内燃機関連合会・(社)日本陸用内燃機関協会

定 員：120名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：

正 会 員 10,500円 学生会員 3,150円

賛助会員 22,050円 一 般 31,500円

協賛学協会の会員 22,050円

2009年度に開催しますシンポジウムの正会員参加登録費を15,750円から10,500円に値下げしました。

申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。

① インターネットからの申込み：

「イベントカレンダー」【URL】 <http://www.jsae.or.jp/calendar/>

「シンポジウムページ」【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2009/scdl.php>

② インターネットをご利用できない方：

シンポジウム名・参加者名・連絡先住所・電話番号・会員番号(該当者のみ)を明記の上、E-mail, Fax または郵送にて下記宛お送り下さい。

申 込 先：102-0076 千代田区五番町 10-2

(社)自動車技術会 技術交流グループ

E-mail: [sympo@jsae.or.jp](mailto:sympo@jsae.or.jp) Fax. 03-3261-2204

申込締切日：2009年12月8日(火)

申込締切日以降も空席がある場合は受付けます。

申込キャンセルについて：

申込締切日まで：キャンセル料は発生しません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。  
申込締切日翌日以降：ご出欠に係らず参加費全額をお支払いいただきます。開催終了後、テキストを送付いたします。

<参加のすすめ>

ガソリンエンジンの将来動向および先進技術を紹介する恒例のシンポジウムを開催します。ガソリンエンジンが直面する課題は、エネルギー問題、CO<sub>2</sub>低減、大気環境改善と考えられます。特に燃料価格の高騰は、ガソリンエンジンの存続さえも脅かすものであり、これらの課題を解決するために将来のガソリンエンジンの進むべき方向を示すとともに各種の新技術ならびに解析技術を各分野の専門家にご講演いただきます。

今後のガソリンエンジン開発の一助となれば幸いです。皆様の積極的なご参加をお待ちしております

ガソリン機関部門委員会委員長 村瀬英一

\* 本会技術者育成委員会では技術者教育の要素を持ったシンポジウムを技術レベルにより3コースの技術者育成講座として認定しております。Standard Course = 基礎レベル、Intensive Course = 中級レベル、Professional Course = 上級レベル

(ガソリン機関部門委員会)



委員長

村瀬英一

幹事

黒柳正利

幹事

島崎勇一

幹事

津江光洋

幹事

前田義男

プログラム：

10:00 開会挨拶 ガソリン機関部門委員会委員長

九州大学大学院 村瀬英一氏

司 会：前田義男氏(株)本田技術研究所)

【春季大会フォーラムまとめ】

10:10 ガソリンエンジンの将来像

トヨタ自動車(株) 吉松昭夫氏

【CO<sub>2</sub>低減技術】

10:50 高膨張比汎用エンジン

(株)本田技術研究所 渡邊 生氏

11:30 常時噛合いギヤ式始動機構の開発

トヨタ自動車(株) 杉村一昭氏

12:10 昼休み

司 会：津江光洋氏(東京大学大学院)

【燃焼技術】

13:10 筒内噴射スプレーガイド燃焼の成層混合気形成と火花放電挙動

三菱自動車工業(株) 山本茂雄氏

13:50 CFDによる安定火炎伝播燃焼限界予測手法の開発

日産自動車(株) 鶴島理史氏

14:30 LESによるガソリンエンジン筒内燃焼計算のための火炎伝播モデルの開発

(株)豊田中央研究所 小坂英雅氏

15:10 休憩

【計測技術】

司 会：島崎勇一氏(トヨタ自動車(株))

15:30 進化複雑化するエンジン開発を支える高機性能評価技術

マツダ(株) 村上 康氏

16:10 テレメータを用いたピストン挙動計測

(株)日本自動車部品総合研究所 高橋正徳氏

16:50 閉会挨拶 ガソリン機関部門委員会アドバイザー

(独)大学評価・学位授与機構 角田敏一氏

\* プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。